## 平成25年3月期連結決算 及び 平成26年3月期連結業績予想(米国基準)ハイライト

(単位:億円)

経営成績	<b>当期</b> 平成25年3月期	前期 平成24年3月期	増減	額 比率(%)
収益	49,116	52,516	Δ 3,400	Δ 6.5
売上総利益	7,904	8,783	Δ 879	Δ 10.0
その他の収益・費用				
販売費・一般管理費	Δ 5,211	△ 5,148	Δ 63	
貸倒引当金繰入額	Δ 147	Δ 151	4	
利息収支	Δ 12	Δ 54	42	
受取配当金	801	865	Δ 64	
有価証券売却損益	449	219	230	
有価証券評価損	Δ 273	△ 335	62	
固定資産処分損益	62	57	5	
固定資産評価損	Δ 123	Δ 140	17	
暖簾減損損失	_	Δ 42	42	
雑損益	Δ 309	78	Δ 387	
その他の収益・費用合計	△ 4,763	△ 4,651	Δ 112	
法人所得税及び 持分法損益前利益	3,141	4,132	Δ 991	Δ 24.0
法人所得税	Δ 1,583	Δ 1,726	143	
持分法損益前利益	1,558	2,406	Δ 848	△ 35.2
持分法損益	1,762	2,321	Δ 559	
非支配持分控除前 当期純利益	3,320	4,727	Δ 1,407	△ 29.8
非支配持分帰属当期純利益	Δ 241	Δ 382	141	
当期純利益 (三井物産㈱に帰属)	3,079	4,345	Δ 1,266	Δ 29.1
包括損益(三井物産㈱に帰属)	6,313	3,730	2,583	69.2
営業利益(日本の会計慣行に基づく)	2,546	3,484	Δ 938	△ 26.9

一株あたりの 配当金(円)	中間	期末	年間	配当性向
前期実績 (平成24年3月期)	27.00	28.00	55.00	23.1%
当期(案)	22.00	21.00	43.00	25.5%
来期予想 (平成26年3月期)	25.00	26.00	51.00	25.2%

額 比率(%)	主な増減要因
Δ 6.5	【売上総利益】 金属資源:販売数量増加の一方、鉄鉱石価格下落
Δ 10.0	エネルギー: 石炭価格下落、MEPUSA償却負担増次世代・機能推進: MCRMトレーディング不調
	【販売費・一般管理費】 前期と同水準
	【貸倒引当金】 小口の集積 (前期 小口の集積)
	【利息収支】 Codelco向け融資に係る繰延融資手数料
	【受取配当金】 LNGプロジェクトからの配当金減少
	【有価証券売却損益】 三国コカ・コーラ、国際石油開発帝石株売却益ほか (前期 国際石油開発帝石株売却益ほか)
	【有価証券評価損】 鉄鋼関連上場株、三井化学ほか (前期 Valepar優先株、Formosa Epitaxyほか)
	【固定資産処分損益】 カナダ物流事業用土地売却益 (前期 国内遊休土地売却益)
	【固定資産評価損】 豪州鉄鉱石事業 一部先行投資に係る減損
△ 24.0	(前期豪州ウラン鉱山ほか) 【暖簾減損損失】
	なし
△ 35.2	(前期 小口の集積) 【雑損益】
	探鉱費用、為替損失ほか (前期 Shark Bay補償金、探鉱費用ほか)
△ 29.8	【持分法損益】 減少 Valepar 鉄鉱石価格下落、資産減損

増加・前期 TPV Technologyほか投資減損					
キャッシュ・フロー	当期	前期			
営業活動	4,614	3,810			
投資活動	Δ 7,533	△ 4,382			
(フリーキャッシュ・フロー)	Δ 2,919	△ 572			
財務活動	2,216	574			
換算差額	643	Δ 101			
現金・現金同等物 の増減額	Δ 59	Δ 100			

•RRMC 鉄鉱石価格下落、販売数量増

·Collahuasi 販売数量減少

オペレーティング・		<当期純利益(三井物産㈱に帰属)>					
セグメント情報(※)	当期	前期	増減	当期	前期	増減	主な増減要因
鉄鋼製品	406	428	△ 22	△ 29	95	Δ 124	<ul><li>・貿易取引に係る為替損失</li><li>・鉄鋼関連上場株式評価損</li></ul>
金属資源	1,587	1,948	△ 361	905	2,013	Δ 1,108	・鉄鉱石販売数量増加の一方、価格下落 ・Valepar ニッケル・アルミ資産等減損
機械・インフラ	1,043	940	103	205	177	28	・米州及びアジアの自動車関連事業堅調・前期 新造船取引に係る見込損失計上
化 学 品	691	652	39	Δ 13	91	Δ 104	<ul><li>・トレーディング不調</li><li>・三井化学株式評価損</li></ul>
エネルギー	1,907	2,191	△ 284	1,648	1,881	△ 233	・原油・ガス生産量増加の一方、石炭価格下落 ・LNGプロジェクト受取配当金減少
生活産業	1,060	1,120	△ 60	103	170	Δ 67	・Multigrain 旱魃による収穫量減少 ・前期 コーヒー先渡契約時価評価損振戻し益
次世代・機能推進	414	535	Δ 121	36	△ 322	358	・日本ユニシス、LME Holdings株式売却益 ・前期 TPV Technologyほか投資減損
米 州	660	756	△ 96	124	164	Δ 40	・Novus メチオニン価格下落 ・United Grain マージン低下
欧州・中東・アフリカ	156	182	△ 26	△ 9	12	Δ 21	・欧州の事業環境悪化
アジア・大洋州	105	117	Δ 12	275	492	△ 217	•豪州資源子会社業績持分減
合 計	8,029	8,869	△ 840	3,245	4,773	Δ 1,528	
その他及び 調整・消去	Δ 125	Δ 86	△ 39	Δ 166	△ 428	262	
連結合計	7,904	8,783	△ 879	3,079	4,345	Δ 1,266	

※ 当期よりオペレーティング・セグメントを変更しています。この変更に伴い、前期のオペレーティング・セグメント情報を修正再表示しています。また、当期より、本部経費のオペレーティング・セグメントへの賦課方法を変更しました。詳細は決算短信の8ページを参照下さい。

平成26年3月期 年間業績予想	平成26年3月期 予想	平成25年3月期 <b>実績</b>
売上総利益	9,000	7,904
販売費•一般管理費	Δ 5,800	Δ 5,211
貸倒引当金繰入額	Δ 100	△ 147
営 業 利 益	3,100	2,546
利 息 収 支	Δ 100	Δ 12
受取配当金	900	801
有価証券·固定資産 関係損益等	△ 50	△ 194
法 人 所 得 税 及 び 持分法損益前利益	3,850	3,141
法人所得税	△ 2,000	△ 1,583
持分法損益	2,000	1,762
当期純利益 (三井物産㈱に帰属)	3,700	3,079

ンないに。 叶州は八井が旧りの、 フェッボービッ。					
財政状態	平成25年 平成24年 3月末 3月末		増減		
総資産	103,246	90,118	13,128		
株主資本	31,818	26,413	5,405		
有利子負債 現預金等控除後)	28,394	21,428	6,966		
ネットDER (倍)	0.89	0.81	0.08		

棚卸資産の増加に加え、 一円安による影響があった ほか、拡張・新規投資によ り投資・有形固定資産が 増加。 【株主資本】

【総資産】

外貨換算調整勘定の改 善、未実現有価証券保有 損益の増加及び利益剰余 金の積上げにより増加。

<参考>	主要指標推移	当期	前期	
	為替 (円/米 <sup>ト</sup> ル:期中平均)	83.32	78.82	
	為替 (円/豪 <sup>ト</sup> 』:期中平均)	85.89	83.19	
	金利 (円TIBOR3M平均)	0.31%	0.34%	
	金利 (米 <sup>ト</sup> ルLIBOR3M平均)	0.37%	0.40%	
	当社連結油価 (米 <sup>۴</sup> ,,,/bbl)	\$114/bbl	\$108/bbl	

ま		平成25年 3月末	平成24年 3月末
Ξ	為替 (円/米 <sup>ド</sup> ル:期末レート)	94.05	82.19
	日経平均 (期末終値)	12,397.91	10,083.56

(米<sup>ド</sup>ル/bbl)

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で当社が入手している情報を踏ま えた仮定、予期及び見解に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる仮定等については、決算短信21ページの(2)平成26年3月期事業計画を、将来に

関する記述に係わる注意事項については26ページの【注意事項】をご覧下さい。